

献血のお願い



11月28～30日
(水) (金)

【受付時間】 10:00 ～ 13:00
14:15 ～ 16:00

【会場】 TA 1階
北側エントランス(車寄せ)

ご確認ください！～献血をお断りするケース～

- この3日間に出血を伴う歯科治療を受けた方
- 海外から帰国(入国)して4週間以内の方
- 輸血(自己血を除く)や臓器の移植を受けた方
- 1980～1996年に英国に31日以上滞在された方
- 1980年～2004年までヨーロッパの対象国に通算6ヶ月以上滞在された方(対象国により期間が変わります)

※200mL献血は、病院からの要請により、必要量が確保でき次第、受付を終了させていただきます。

献血って そうなんだ!



1

10～30代の献血者数が
約**30%**も減少!

10代～30代の献血者数は、2005年は約321万人で、2014年になると、約220万人と、約**30%**も減少しています。



2

1日平均 約**3,000**人が
輸血を受けています。

病気などで、1日平均約**3,000**人の方が輸血を必要としています。

3

いつも献血のお願いを
しているのは **なぜ?**

血液に有効期間があり、赤血球で21日間、血小板では4日間しかありません。しかし、400mL献血の場合、次に400mL全血献血をできるのは、男性で12週間後、女性では16週間後。皆様に継続的に献血に協力していただくことがとても大切なのです。



血液検査



献血して下さった皆さまに
感謝の気持ちを込めて、
検査成績をお送りしています
※献血1～2週間後に郵送いたします

・生化学検査

- ・ALT (GTP) : 肝炎や脂肪肝などにより上昇します。
- ・ γ -GTP : 肝炎やアルコール性肝障害などにより上昇します。
- ・アルブミン : 病気などで栄養が悪くなると減少します。
- ・コレステロール : 一般に脂肪の多い食事を続けると上昇します。
- ・グリコアルブミン : 血糖値が高い状態が続いていると上昇します。
糖尿病検査の一種です。

その他、総蛋白・アルブミン対グロブリン比を含めた7項目

・血球計数検査

- ・赤血球数
 - ・ヘモグロビン濃度
 - ・ヘマトクリット値
- } 貧血かどうかの目安となります。
- ・白血球数 : 細菌感染症があると一般に増加します。
 - ・血小板数 : 極端に減少すると出血を起こしやすくなります。

その他、平均赤血球容積・平均赤血球ヘモグロビン量・平均赤血球ヘモグロビン濃度を含めた8項目

献血をお断りするケース

※200mL献血は、
病院からの要請により、
必要量が確保でき次第、
受付を終了させていただきます。

- ・この**3日間**に出血を伴う歯科治療を受けた方
- ・海外から帰国（入国）して**4週間以内**の方
- ・**輸血**（自己血を除く）や**臓器の移植**を受けた方
- ・1980～1996年に英国に**31日以上**滞在された方
- ・1980年～2004年までヨーロッパの対象国に**通算6ヶ月以上**滞在された方（対象国により期間が変わります）

※当日服薬しても採血可能な薬

- ①ビタミン薬・・ビタミン薬による貧血治療中を除く
- ②ミネラル剤・・鉄剤による貧血治療中を除く
- ③漢方薬.....治療目的（肝疾患、感冒、喘息等）を除く
- ④非ステロイド系抗アレルギー薬
- ⑤抗ヒスタミン薬
- ⑥高脂血症治療薬
- ⑦胃腸薬
- ⑧降圧薬 ※心臓などの合併症がなく、血圧がほぼ正常域にあること

- ※ **午前中のご協力者の皆様をお願い**・・**朝食（軽食でも可）を摂って下さい**。
前日の夕食後から、空腹時間が長すぎると、献血ご経験の方でも
献血終了後に一過性の血圧低下によりご気分が悪くなる場合があります。
- ※ **ご協力者の皆様全員をお願い**.....**最低4時間の睡眠が必要です**。
睡眠不足の影響で疲労が抜けず、献血ご経験の方でも
献血終了後に一過性の血圧低下によりご気分が悪くなる場合があります。
- ※ その他、ご本人様の健康を考えてお断りする場合があります